

## みんなくビーズ研究最前線② 開催報告

2021年11月6日に国立アイヌ民族博物館において、『ビーズの魅力を探る その2：玉と文明』と題してセミナーを開催いたしました。

プログラムは以下の通りです。

### 趣旨説明

「近現代の社会とビーズ」

国立民族学博物館 教授 池谷和信

### 報告

「石の道とビーズ生産：南アジアからの視点」

秋田大学 客員研究員 遠藤仁

「ガラスの道で出会ったビーズの魅力、江戸期に製作されたトンボ玉の魅力」

津田塾大学 名誉教授 加納弘勝

「ガラスビーズとアフリカの人々：ケニアの牧畜民サンブルの事例から」

東洋大学 准教授 中村香子

「トンボ玉とビーズーその魅力を探るー」

KOBE トンボ玉ミュージアム、ジャパンビーズソサエティ 宮本恭庸

### コメント

上智大学 准教授 戸田美佳子

文化庁 アイヌ文化振興調査官 内田祐一

全体討論 「玉と文明」